

「ほっ」❤️ とする保健室からのほけんだよ!

ほっとけんしつ

令和3年5月18日
感染症予防号
牛島小学校保健室

感染予防のため、昇降口での消毒をはじめました

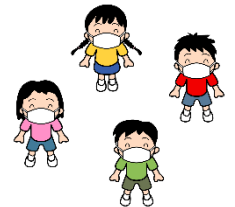
全国的にコロナウイルスの感染者が増えています。中には感染力の強い変異株も出ているので、学校では予防を強化し、今まで以上にしっかり対策をしていきます。

今までは、登校後に教室前でアルコール消毒をしていましたが、昇降口にもアルコールを設置し、登校後の消毒、外活動後の手指消毒をするようにしました。また、丁寧に手洗いをすることも併せて指導しています。この号では、5月11日に配付された注意喚起の文書より感染予防やポイントや情報についてお知らせします。



①必要に応じて家庭内でのマスク着用の方がよいこと(おうちマスク)

家庭感染が埼玉県でも増加しているようです。東京新聞4月29日付によると3月には10%だった家庭内感染が4月には21%と倍増しているとのことですので可能な限り家庭内でもマスクをするようにしましょう。



②人混みや密集をさけること(三密の防止)

三密とは

- 1 みっぺい→締め切られた部屋などムンムンする場所・・・窓をあけて換気をしよう!
- 2 みっしゅう→人がいっぱいギュウギュウする場所・・・人との間隔をあげよう!
- 3 みっせつ→人との距離が近くてガヤガヤする場所・・・マスクをしっかりとつけて会話は短くしよう!

3つ密がそろると感染リスクが高いとされていますが、1つ1つの密も感染リスクが高い場所や場面になりますので出来る限り密を避けて生活するようにしましょう。



1みっぺい



2みっしゅう



3みっせつ

③お友達の家に遊びに行くのを控えた方がよいこと(ステイホーム)

①で家庭内感染が増加していることをあげました。毎日新聞5月15日付によると新型コロナウイルスに感染した20歳未満の子供の半数近くが無症状だということです。お友達の家に遊びに行くことで気づかないウイルスを家庭内に持ち込んでしまうことも考えられます。ステイホームで出来ることを是非、考えていきましょう！

*先月「私の元気な脳の作り方」に投稿してもらった中でステイホームで出来ることを載せました。みなさんも参考にしてくださいね。

自分で料理を作って家族でよく噛んで楽しむべました(5年生)



ゆっくり流れる中川をみました。(2年生)

④外遊びや体育、クラブ活動等においてもマスク着用が望ましいこと

②で3密の防止について書いたように、広々とした場所であっても活動場面において、密集してしまう場合や密接になることもあります。リスクを減らすために野外でもマスクを着用していきましょう。しかし、今後、気温が上がるとマスクを着用していることで喉の渇きが感じにくくなったり、暑くて熱中症になったり危険性がある場合には、マスクを外し、話をしないことや人との間隔をあけることに気を付けていきたいと思います。

⑤変異株は感染力が高いので気を緩めることなく、今まで以上にしっかりと対策をとること

厚生労働省によると複数の変異株があります。特徴は従来型よりも感染力が強く、重症化しやすいことが報告されています。今までどおり感染対策をしっかり行い気を付けていくことで予防ができます。上記にあげた①～④に加えて、石鹸によるていねいな手洗い・こまめな手指消毒を徹底していきましょう。

アルコール消毒のタイミング



- ①外からかえってきたとき
- ②くしゃみ・せきで口や鼻をさわったとき
- ③食事の前後
- ④掃除の前後
- ⑤共有物をさわったとき



せっけんをつけて30秒間しっかり洗いましょう